

3月 うさぎぐみだよ!



応其こども園

2025年3月24日

日に日に寒さも和らぎ、春の暖かい日差しを感じられるようになりました。子どもたちも、外遊びを楽しむ時間が増え、さらに元気いっぱいに園庭を走り回っています。

引き続き、感染症に注意しながら、手洗い、うがいなどの予防対策をしっかりと行い、元気に新年度を迎えられるようにしたいと思います。



最近の子どもたち

カード遊びの神経衰弱が大人気。保育者が遊び方を伝えると、「当たったー!」や、「ごんねーん」、「次は〇〇くん!」と、ルールを理解して、お友だちと一緒に楽しむ姿が見られます。時には、「ここのやで」と、お友だちに教えてあげる姿も見られ、可愛らしいなとほっこりします。また、先日遊んだ、3歳児クラスのこあら組のお部屋では、お医者さんごっこを楽しんだ子どもたち。「次の患者さんどうぞー」などと言って、お友だちと言葉でやり取りをしながら、遊ぶ姿が見られました。

お友だちと一緒に遊ぶことが大好きな子どもたち。関わりもより増えていく中で、まだまだトラブルになることも多いですが、言葉で自分の気持ちを伝えることも、少しずつ出来るようになりました。これからも、お友だちと様々な遊びを通して、たくさんの経験をし、成長して行ってほしいと思います。

歯磨きが始まりました

進級に向け、食後に歯磨きをするようになったうさぎ組さん。「見てー」と、自分の歯ブラシを嬉しそうに保育者や友だちに見せ、大喜びで歯磨きに挑戦しています。「ピカピカになったかな?」と、鏡で自分の歯を見ながら、一生懸命磨く子どもたち。上の歯、下の歯、前歯、奥歯とまんべんなく磨くことが出来るよう、声掛けをしています。歌や絵本などでも、歯の大切さや、丁寧な磨き方を知る機会を設け、歯磨きの大切さを学んで行ってほしいと思います。

おすすめ絵本

「たべてあげる」

作：ふくべあきひろ

絵：おおのこうへい



ピーマンが嫌いなりょうたくん。「だれかかわりにたべてくれないかなー」。すると、コップの影から小さなりょうたくんが現れて…。初めてこの絵本を見た時、どのような結末になるのか、子どもたちはドキドキしながら絵本を見ていました。今では、シュールで面白いこの絵本が好きで、よく「読んで」と言って、持ってきてくれます。

1年間ありがとうございました

この1年間、保護者の皆様には、園生活を温かく見守っていただき、感謝申し上げます。振り返ってみると、あっという間の1年でした。サーキットに挑戦した運動会参観、劇遊びや合奏で、可愛らしい歌声や、踊りを披露してくれた生活発表会。一つひとつの行事を終える度に、お兄さんお姉さんに成長していく子どもたちの姿を見て、とても感動したことを覚えています。また、日々の生活の中でも、身の回りのことを意欲的に行い、自分で出来た喜びを感じる姿、苦手な食材にチャレンジしようとする姿、言葉数がぐんと増え、上手にコミュニケーションが取れるようになった姿など、たくさんの子どもの様子が思い出され、自分のペースでたくましく成長してしてくれたことを、とても嬉しく思います。毎日元気いっぱいのうさぎ組さんと過ごした日々は、私たち担任にとって、とても幸せな日々でした。これまでたくさんご協力、本当にありがとうございました。これからも、うさぎ組さんの成長を楽しみにしています。